

授業科目名 〈英訳〉	人間形成史論(History of Education)	担当者氏名	小山静子								
配当学年	3回生	単位数	2	開講期	前期	曜時限	水・4	授業形態	講義	教室	1B07
題目	子ども観の変化と家族の教育										
[授業の概要・目的]											
<p>近代日本における子ども観や人間形成のあり方を、家庭や学校での教育のあり方に焦点をあてながら、社会史的な観点から考察する。特に、近代的な学校教育の成立に関連づけて、「授かりもの」から「作るもの」「育てるもの」への子ども観の変化や、「家」の教育から家庭の教育への変化を取りあげる。</p>											
[授業計画と内容]											
<p>以下の内容を予定している。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前近代の子ども観・・・(1)墮胎・間引き・捨て子 (2)「家」の子ども</li> <li>2. 「作るもの」としての子ども・・・(1)産児制限の登場 (2)家族計画の時代</li> <li>3. 「育てるもの」としての子ども・・・(1)「家」と家庭 (2)教育する家族</li> </ol>											
[履修要件]											
歴史に関する興味・関心をもっていることが望ましい。											
[成績評価の方法・基準]											
学期末におけるレポート											
[教科書]											
使用しない											
[参考書等]											
事業中に適宜紹介する											
[その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)]											
オフィスアワーは木曜日の3時間目。ただし、事前にメールアドレスで予約をとること。アドレスは第一回目の授業の際に伝える。											